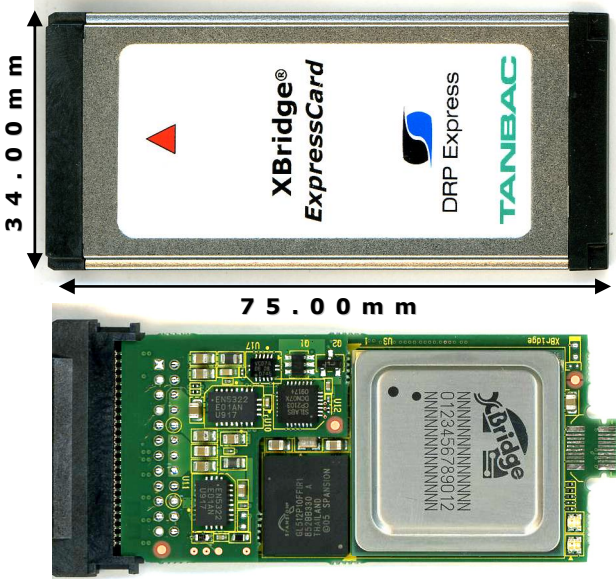


# DRP Express Card

# クロスブリッジ XBridge 搭載

RoHS 対応 **NEW**



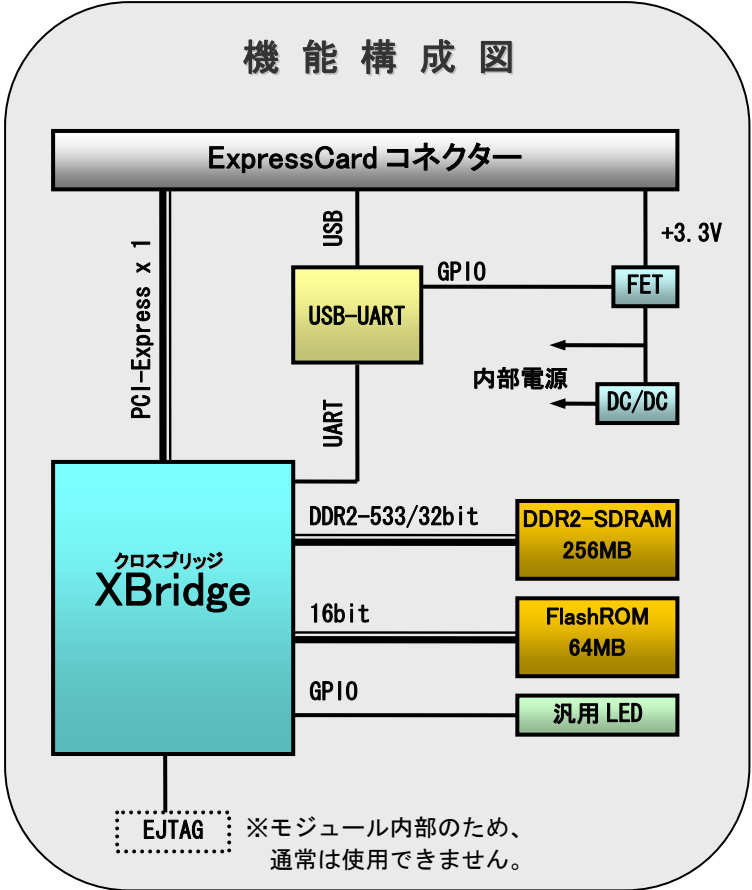
■ 本製品は、装置に組み込む事により性能向上を実現する **Express Card**規格のアクセラレータモジュールです。

### 【製品使用例】

- 画像処理
- AES暗号化、復号化

### 【開発キット】

- TK-256pE メディアラボ株式会社より販売予定 (本カタログ裏面参照)



## 画像処理性能

画像の変倍処理 (Bicubic)での性能評価

	クロック周波数	処理時間の実測値	スループット
STP Engine (XBridge 搭載)	50 MHz	100 ms	36 Mbps
Pentium (Core 2 Duo)	1.83 GHz	1450 ms	2.5 Mbps

**高速 CPU の 10~15 倍程度の性能**

# TK-256pE for Linux

## C Programmable IP(DRP)ファームウェア開発キット



### 概要

TK-256pE は、PCI Express インタフェースにより PC 上で動作し、XBridge に搭載されたプログラマブル・エンジン (STP Engine) のファームウェアを開発するためのトレーニングキットです。STP Engine は C 言語を H/W に展開します。これによりプログラムを汎用 CPU の数十倍で実行し、消費電力を数十分の一にすることが可能になります。

### 特徴

- TK-256pE は、XBridge を搭載した DRP Express と、STP Engine を開発するためのファームウェア開発ツールがインストールされた USB メモリとで構成されます。
- Linux がプレインストールされた USB メモリから直接 Linux を起動して開発ツールを使用可能です。
- PCI Express を持つ PC で使用可能です。
- DRP Express は、PC 上で動作可能なプログラムのアクセラレータとしても機能します。但しファームウェア開発ツールでのコンパイルが必要です。

### ファームウェア開発ツール

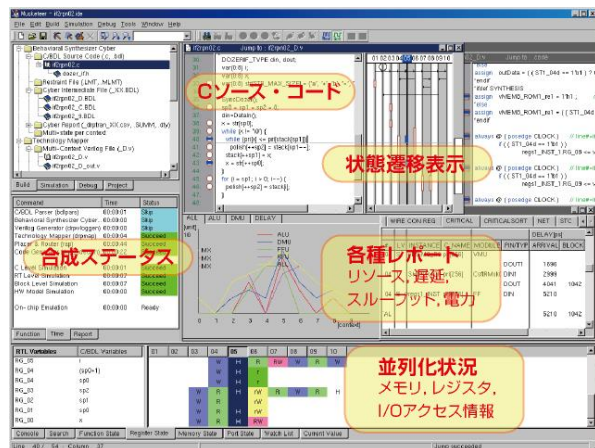
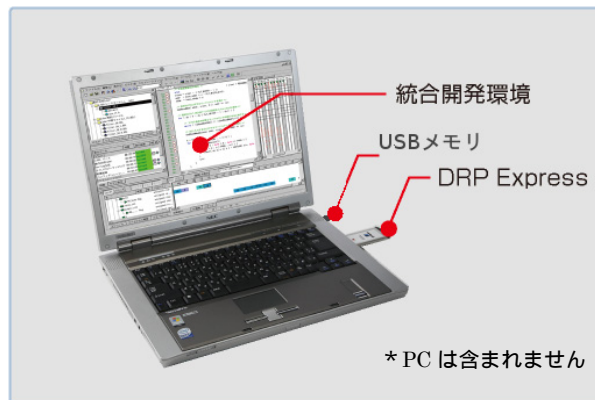
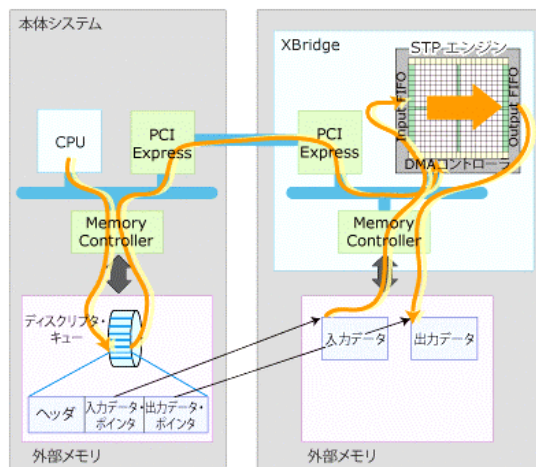
DRP Express では、従来専用ハードウェアに頼っていた高負荷な処理を、より柔軟性の高いプログラマブルエンジンとして処理することができます。設計言語として C 言語を用いるため、汎用の C コンパイラ・デバッガでの開発が可能です。また DRP Express の開発環境では、コンパイルや検証フローの効率化以外にもボトルネック解析や並列性の可視化などの機能によって、合成する回路の品質向上や最適化を支援します。STP による性能向上効果は、C 言語の記載方法および処理内容に依存します。

### キット構成

- 評価ハードウェア : DRP Express 1 枚  
(STP Engine, 256MB メモリ)  
開発ツール : 対応 OS Linux, USB メモリ 1 個  
評価用ライセンス 1 年間

### オプション

- 開発環境 PC  
動作確認済みの CPU ボードとして TANBAC 社製 GME965MIT を用意しております。  
動作確認機種については弊社へお問い合わせ下さい。



XBridge はルネサスエレクトロニクス社のプログラマブル LSI です。

## メディアラボ株式会社

〒101-0021 東京都千代田区外神田 3 - 6 - 7 大西ビル 2F  
TEL 03(5294)7255 FAX 03(5294)7256 Email info@mlb.co.jp  
URL <http://www.mlb.co.jp>

このカタログに記載されている価格、機器構成は事前の予告なしに変更する場合があります。製品、サービス等の詳細については、電子メール、電話、FAXにてお問い合わせ下さい。

